

平成22年3月期第3四半期決算について

(金額単位:百万円)
百万円未満切捨て表示

1. 連結経営成績(累計)の概要

(1) 全体概況

当期の決算は、景況悪化の影響により、旅客運輸収入や広告売上が減少し、前年同期と比べて減収となるとともに、副都心線の開業等に伴う減価償却費負担増等により、営業利益、経常利益、四半期純利益はいずれも前年同期と比べて減少

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益
22年3月期	283,923	70,070	55,459	32,113
第3四半期	(258,284)	(68,019)	(53,964)	(31,604)

上段:連結数値 下段:単体数値(参考)

(2) 営業の状況(セグメント別)

- ・運輸業は、副都心線が開業平年度化したものの、景況悪化の影響により減収となるとともに、開業等に伴う減価償却負担増等により、費用も増加し、減益
- ・その他事業は、景況悪化による広告売上の減少により減収となるものの、Echika池袋の開業平年度化等により、営業利益は前年同期並み

	運輸業	その他事業
営業収益	236,928	46,994
営業利益	64,695	5,266

(注 営業収益は、外部顧客に対する売上高を記載)

(3) 営業外損益

- ・営業外収益は、受取受託工事事務費等9億円を計上
- ・営業外費用は、支払利息等156億円を計上

(4) 特別損益

特別損益は、鉄道施設受贈財産評価額とその固定資産圧縮損計上等により、特別利益13億円、特別損失19億円をそれぞれ計上

2. 連結財政状態の概要

- ・当期末の総資産額は、減価償却費が当期設備投資額を上回ったため、固定資産が減少し、前期末比で減少
- ・当期末の長期債務残高は、借入金の返済が調達を上回った結果、前期末比で減少

	21年3月期 期末 A	22年3月期 第3四半期末 B	増減	
			金額 B-A	率 (B-A)/A
資産合計	1,266,462	1,251,168	△15,294	△1.2%
負債合計	961,838	922,541	△39,296	△4.1%
純資産合計	304,624	328,626	+24,001	+7.9%
長期債務残高	752,875	747,669	△5,205	△0.7%
自己資本比率	24.1%	26.3%	-	-
D/E レシオ	2.47倍	2.28倍	-	-

(注1 長期債務残高=長期借入金残高+社債残高)

(注2 D/Eレシオ=長期債務残高/純資産額)